

社協だより

WELFARE INFORMATION

第145号

社会福祉法人

豊田市社会福祉協議会

〒471-0877

愛知県豊田市錦町1-1-1

TEL (0565) 34-1131

<http://toyota-shakyo.jp/>

社協会費にご協力をお願いします

★「社会福祉協議会（社協）」とは？

地域で起こるさまざまな福祉問題を地域全体の問題としてとらえ、皆さまと一緒に考え、話し合い、保健・医療・福祉等の関係者、行政機関の協力も得て解決を図ることを目的とした**民間の福祉団体**です。また、社会福祉法に定められた団体で、公益性の高い活動を行っています。

★社協を支えている財源

公的財源：豊田市、県社協等からの委託料・補助金

民間財源：皆さまから寄せられた**会費**・寄付金・共同募金配分金、介護保険並びに自立支援費収入



こども園でボランティアを体験する生徒の様子

★皆さまから寄せられた会費の主な使い道（平成23年度実績：26,876,018円）

* 地域福祉活動への助成	…自治区等での福祉活動への助成金
* 福祉健康フェスティバル	…市民の福祉意識を啓発するために開催
* 各種相談事業（結婚・心配ごと・法律）	…各種相談ごとの解決
* ボランティアセンター活動事業	…市内のボランティアに関すること全般
* 長寿祝事業	…市内に住民票のある85歳以上の方に祝品
* 一人暮らし高齢者世帯等への消火器支給	…無料で消火器を支給
その他、社会福祉協議会が行う事業に使用させていただいている。	

★会員区分・金額

* 普通会員・300円以上1,000円未満	* 賛助会員・1,000円以上
* 施設会員・2,000円	* 団体会員・2,000円
* 法人会員・一口3,000円	

- ご協力は強制ではありませんが、本会の地域福祉活動にご理解を賜り、ご協力をお願いします。
- ご協力いただいた会費は、所得税法第78条の寄附金控除の対象となり、「個人領収書」により、税制上の優遇措置が受けられます（詳細は国税庁等にご確認ください）。
- 個人領収書をご希望の方は、事前に総務課までお問い合わせください。 総務課 34-1131
- 普通会員・賛助会員世帯が火災等により被災された場合には、会員加算した災害見舞金を支給します。

豊田市社会福祉協議会の理念・経営方針

理 念

私たちは、地域住民と協働して社会福祉事業を進め、子供から高齢者まですべての人々がともに助け合い、安全で安心して暮らすことができるぬくもりのあるまちづくりをめざします。

(1) 福祉関係者との連携を密にし、積極的に地域福祉を推進します。

経営方針

(2) 愛と思いやりをもって質の高い福祉サービスを提供します。

(3) 住民(会員)の期待に応えられるよう提案型の事業経営を行います。

思いやり いつでもどこでも 誰にでも



平成24年度 事業計画及び収支予算の概要

豊田市社会福祉協議会は「住民主体による地域福祉の推進」を目指し、多様な福祉課題に対して、ネットワークを活かしながら個別支援と地域との協働によりその解決を図ります。

1 地域福祉の推進

地域福祉についての関心の高まりに応えるため、民生委員・児童委員、自治区、コミュニティ会議等の地域福祉関係者・団体と連携し、住民の主体性を基盤とした「ボランティア活動」や「小地域福祉活動」の推進支援を図ります。また、住民福祉教育や高齢者を中心とした「居場所づくり事業」の展開により、人づくり・地域づくりを推進します。

ボランティアイメージキャラクター
「ぼらんて君」



2 相談・支援体制の充実

地域住民や他の相談機関から頼りにされる相談窓口として認知してもらうため、関係機関と連携し積極的なPR活動を実施します。併せて、相談支援者としてのスキルアップを行い専門性の向上と支援体制の強化を図ります。

3 在宅福祉サービスの充実

介護保険制度や障害者自立支援制度改正に伴う体制整備を実施し、利用者から信頼される在宅福祉サービスを提供できるよう、職員の資質の向上及び人材の確保を図ります。また、介護事業に携わる人材の育成とサービスの質の向上のために、指導者の養成講座や各種研修会を実施します。

4 経営基盤の強化

職員育成計画に基づいた研修を行い、法人経営の中核を担う人材育成を図り、より主体的な経営判断を行えるよう基盤を強化します。さらに、地域住民に社協事業や本会の存在意義を広く周知することにより、自主事業財源となる会費、共同募金の増額を目指します。

5 指定管理の充実

指定管理10施設のサービスの向上を図り、安心・安全な市民から頼りにされる施設経営を行います。併せて、次期指定管理更新に向けての方針を検討します。また、市民や福祉団体、ボランティア団体等の方々に開かれた施設とするため、交流事業や講座、研修会の充実を図ります。

収入

単位：千円

区分	予算額	説明
補助金・受託金	639,083	市・県社協からの補助金・委託金
介護保険事業	552,739	介護報酬収入、利用者負担金収入等
自立支援法等収入	169,217	自立支援法事業利用料収入等
利用料	10,344	利用者負担金
共同募金分配金	42,944	共同募金の分配金
会費	25,565	世帯会費、法人会費等
負担金	11,487	市負担金・日赤負担金等
寄付金	5,842	一般寄付金、指定寄付金
事業収入	8,043	事業利用料・作業収入等
貸付事業等	6,100	貸付償還金収入
雑収入	76,920	受取利息収入等
前期末支払資金残高	395,806	
計	1,944,090	

支出

単位：千円

区分	予算額	説明
法人運営事業	187,414	法人運営、支所運営
地域福祉	95,786	自治区福祉活動助成、ボランティア相談、離職者支援
在宅福祉	277,594	車イス貸出、権利擁護、精神障がい者作業所、ふれあい通所、にこにこ予防教室等
施設管理運営	355,902	各施設の管理運営
資金貸付事業	10,196	生活福祉資金、ひまわり資金
介護保険事業	583,853	【高齢者】ホームヘルプ、デイサービス事業等
自立支援事業	162,245	【障がい者】ホームヘルプ、デイサービス事業等
計	1,672,990	

※内部の資金移動分は除きます。

※収支差額は次年度に繰り越します。

豊田市社会福祉協議会が実施した東日本大震災被災地復興支援活動

平成23年3月11日に発生した東日本大震災復興支援のため、日本赤十字社豊田市地区・豊田市共同募金委員会の事務局を兼ねている本会として、市民の皆さまからの義援金を受け付けるとともに、「被災地に出向いてボランティア活動を行いたい！」との思いを実現するため、市民ボランティア応援バスを企画・実施し、延べ184名の市民が被災地（岩手県陸前高田市、大船渡市）で活躍しました。



豊田市立広川台小学校児童からの義援金受領

【義援金実績】 (平成24年3月31日現在)

1,576件 123,569,713円

【市民ボランティア応援バス】

《第1弾》	平成23年 6月27日(月)～	7月 1日(金)	30名参加
《第2弾》	8月22日(月)～	8月26日(金)	57名参加 (中高生23名含)
《第3弾》	10月17日(月)～10月21日(金)	30名参加	
《第4弾》	11月14日(月)～11月18日(金)	26名参加	
《第5弾》	平成24年 4月10日(火)～	4月14日(土)	41名参加



ボランティア活動風景

東日本大震災義援金にご協力ありがとうございました

【平成24年2月1日～3月31日受付】

※敬称略、順不同。掲載名は寄付者の意向に準拠しています。

豊田市立井郷中学校、東海税理士会豊田支部、成田実、水滴の会H23、若園地区コミュニティ会議福祉部、巴町自治区、若園地区新成人、梅坪町自治区、豊田市立広川台小学校、イオンシルバー寮、愛知県立衣台高等学校、愛を知る絆“命の尊さ”実行委員会、松平交流館祭実行委員会、朝日丘交流館ひだまりサロン「あさひ」フリーマーケット、豊田市立五ヶ丘小学校、(株)ハチバンらーめん元八、H23年度豊田市高年大学10期生一同、豊田市立豊田養護学校児童生徒会、戸田粂子、豊田市ジュニアマーチングバンド、豊田森林組合代表理事組合長中根芳郎、愛知県立豊田東高等学校、豊田東高校JRC部、やさしい美術委員会委員一同、どんぐりの湯、藤岡南中学校、小原ふくしの里豊田市はつらつクラブ

この他にも匿名で多くのご寄付をいただきました。

【社会福祉協議会連絡先一覧】

- 豊田市福祉センター 総務課 34-1131 ●地域福祉課 31-1294 ●地域福祉サービスセンター 32-4341
- 基幹包括支援センター 63-5279 ●障がい者福祉会館 34-2940 ●豊寿園 27-2200 ●旭支所 68-3890
- 足助支所 62-1857 ●稻武支所 82-2068 ●小原支所 65-3350 ●下山支所 90-4005
- 藤岡支所 76-3606

福祉の講座を開催します！

※参加には事前連絡が必要です。

豊田市福祉センターの2階にある情報コーナーにて福祉に関する多彩なテーマの講座を開催します。情報コーナーとは、見て・ふれて・体験して、市民の方に福祉について知っていただく場所です。どうぞお気軽にご参加ください。



- テー マ** 介護基礎講座
- 実施日時** ①8月5日（日）午前10時から正午
②9月2日（日）午前10時から正午
- 開催場所** 情報コーナー
- 内 容** 「いつか」やってくるかもしれない介護への備えは大丈夫ですか。
この講座では、高齢者・障がいの方の擬似体験や、車イスの使い方、ベッドと車イスとの間の移動方法等を体験していただく、どなたでもご参加いただける内容です。なお、実施日①②ともに同じ内容です。
- 申込み・問合せ** 総務課 34-1131
- 申込み締切り** いずれも実施日の1日前までにお願いします。



介護基礎講座風景

今後、以下のテーマの講座を予定しています。

- ◆ 身近な人の言動が突然変わってしまったら・・・
- ◆ 介護用品を上手に使おう
- ◆ あなたの財産管理、大丈夫ですか
- ◆ みんなで昔話しませんか

※ 詳しい日程・内容については順次、社協だより及び広報とよた等にて掲載します。
※ 都合により、日程・講座内容が変更になる場合があります。

ご寄付ありがとうございます

【平成24年2月1日～3月31日受付】 ※敬称略、順不同。

《豊田市社会福祉協議会への寄付》

(株)豊田柴田工業松田一雄、岡本修司、梅坪台地区コミュニティ会議、豊田市自主研究グループ（音楽）、杉若瑛哉、磯谷公明、ノーブル美容室、豊田市高年大学環境農学科十期生、(株)ジエイ・ピー、ユニー(株)営業統括本部 “小さな善意で大きな愛の輪”運動推進本部本部長佐古則男、法雲寺、法雲寺除夜の鐘、竜神交流館リサイクル本、香西洋子、トヨタ自動車労働組合TUV、(株)JAあいち豊田サービス、勝川哲男、中村寛美、稻武商工会女性部、稻武佛教会



《豊田善意銀行への寄付》

野見山住人、丸和電子化学(株)黄レンジャーサークル、若園交流館善意の箱